

令和2年度全国いじめ問題子供サミット(オンライン開催)

期 日 令和3年1月23日(土) 13:00~16:00
参加校 大津市立真野中 守山市立守山南中 守山市立守山北中
甲賀市立甲南中 4校の代表生徒11人 担当教員6名
(全国から71校が参加)



全国サミット参加の様子
(守山市立守山北中)

テーマ 「いじめ」って何?

~私たちが考える「いじめ」について 知らなきゃいけないこと~

ア: 「いじめ」について必要な知識は何か、そしてその知識を身につけるにはどうすればよいか考えよう。

① 「いじめ」について必要な知識は何か。

② 「いじめ」について必要な知識を身につけるための方法や機会は何か。

イ: 自分たち、家族、先生が協力していじめ問題に対応するために、必要なことは何か考えよう。

全体交流: 滋賀県の参加校が属したグループの意見

ア: ①「いじめ」について必要な知識は何か。

- ・どこまでがいじめか(いじめといじりの違い、良し悪しの判断力)。
- ・どのような行動がいじめにつながるかということ。・なぜいじめをしてはいけないのかということ。
- ・いじめをする側とされる側の気持ち。・いじめられた時の対処法。
- ・傍観者は加害者と同様に悪いということ。自分も傍観者になってしまうことがあるということ。
- ・心身の苦痛を与えるものはすべていじめということ。

ア: ②「いじめ」について必要な知識を身につけるための方法や機会は何か。

- ・日常生活において周りの人の活動や表情を観察・確認する。
- ・多くの人と関わって相手のことを知り、いろんな人の立場で考える。
- ・なんでも話せる学級を作る。・先生や家族には、相談しやすい環境をつくってもらう。
- ・道徳の授業などでいじめについてみんなで考えたり、自分がされて嫌なことを書き出して共有したりする。・SNSなどを活用して過去のいじめ事例などを拡散する。
- ・学校でスクールロイヤーからいじめが犯罪となりうるということについて話を聞く機会を作る。

イ: 自分たち、家族、先生が協力していじめ問題に対応するために、必要なことは何か考えよう。

- ・相談できる、相談しやすい環境(学級、家庭、SNSの活用、いじめを見て見ぬふりをしないことなど)を作る。・保護者も学校行事や講演会に積極的に参加し、学校のことを知る。
- ・学校の先生や保護者、自分たちが日ごろからコミュニケーションを図り、小さな変化に気づいてあげられるようにする。・いじめの解決策の共有、解決するための組織づくりを行う。
- ・道徳科や学級活動での話し合い活動で、いじめについて話し合うなどし、いじめをしない学級作りをする。
- ・動画やポスター、垂れ幕等を活用して、いじめは許されないことを学校・地域などに周知し、認識の共有を図る。・いじめアンケートを実施する。・学校から保護者へいじめ防止について働きかける。

まとめ

ア: ①・法律などの基本的な知識に加え、相手の立場に立ってどういったことがいじめになるかを学ぶ。

ア: ②・体験談等を踏まえた劇などを通して、自分事として全校で学ぶ。

イ: ・自分たち、家族、先生との間で、悩みを相談しやすい関係・環境をつくる。

・いじめについて、児童生徒が中心となって学ぶ機会を開き、みんなで共通意識を持ち、地域に向けて発信する。

*全体交流の前に、守山北中が学校での取組について紹介をされました。この全国いじめ問題子供サミットのグループから出た意見や全体のまとめを参考に、各市町や各校でいじめ防止に係る取組を推進しましょう。

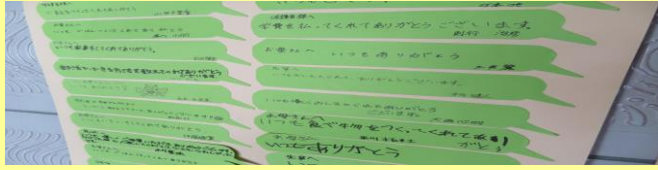
令和2年度「滋賀県いじめ防止に係る取組」

全国いじめ問題子供サミット参加校のいじめ防止に係る取組紹介 (大津市立真野中 守山市立守山南中 守山市立守山北中 甲賀市立甲南中)

- 1.各校における生徒主体のいじめ防止に係る取組について
2. 1の具体的な活動時期
- 3.具体的な活動内容
- 4.作成したものの提示方法や取組の様子など

大津市立真野中学校

1. 「ありがとう週間」
2. 7月の1週間
3. 全校生徒からありがとうのメッセージを集め、校内に掲示する。気軽にありがとうが伝えられたらいいなという意味をこめてメッセージカードをLINE風にし、作成した。全校生徒から集まった「ありがとう」がみんなに届くといいなと、あたたかい気持ちになった。
4. メッセージカードは生徒会執行部がラミネートし、玄関や階段などの校内に掲示した。



守山市立守山南中学校

1. 「守山南中学校 いじめ撲滅運動」
 - ①生徒会総務による、メッセージ動画の作成
 - ②各学級で『いじめ0決意表明』の作成
 - ③朝の挨拶運動での呼びかけ
2. 12月9日、10日
- 3.①生徒会長が全校生徒に放送で思いを述べた後、動画を放送した。
 - ②いじめ0決意表明の作成は、事前に委員会で伝達し、当日は各学級の代議員が中心となって進めた。
 - ③挨拶運動は、生徒会執行部が全校生徒に直接呼びかけた。
4. いじめ0決意表明を各学級2つ制作。教室前と生徒昇降口に掲示した。



守山市立守山北中学校

1. 「人権劇の脚本と撮影」
「人権のつどい」～人権劇からSNS上のいじめについて考えよう～
「北中」SNS標語とルール作成
2. 11月～12月放課後（動画作成）
12月8日人権のつどい
- 3.4. 北中SNS標語とルールはポスターを作成し、正面玄関や各クラスに掲示。取組の動画を作成し、生徒会長が新入生オリエンテーションで新入生や保護者に向けて取組紹介した。



甲賀市立甲南中学校

1. ①「平和行進」②「挨拶運動」
2. ①10月28日 ②通年（月・水・金）
3. ①67年前より受け継いできた行事。いじめ・差別・暴力のない世界への願いを込めて、全校生徒がグラウンドを行進するというもの
 - ②「Let's help other [I]自分から[You]相手を思いやり[We]支えあう」という今年度の生徒会のスローガンのもと、校門や玄関にて登校してくる生徒にむけ挨拶をする。
4. 平和強調週間に作成した虹のプレートは、体育館ステージ上に掲示した。

